

～高校生の「声」で市民のお買い物をサポート！～

市立伊丹高校放送部×伊丹市が「官学連携」で ギフトカード利用促進アナウンスを制作

伊丹市（緊急経済対策事業推進班）では、市民への経済対策として配布した「バニラ Visaギフトカード」の利用期限が9月末であることから、より一層の利用促進に向け、市立伊丹高校放送部と連携した新たな広報プロジェクトを始動します。高校生の親しみやすいアナウンスを通じて市民の利用を促進し、スムーズなお買い物をサポートします。

■ 本件のポイント

1 「官学連携」による地域課題の解決

市役所の一方的な広報ではなく、地元の高校生が持つ「アナウンスのスキル」を活かし、市民の暮らしに寄り添う地域貢献活動として実施。

2 持続可能な広報モデルの構築

既存の庁内放送設備と地元の高校生の力を掛け合わせることで、新たな予算を講じることなく、市民・学校・行政の三者にメリットがある持続可能な広報モデルを構築。

■ プロジェクト発足の背景と目的

伊丹市では、市民生活の支援と地域経済の活性化を目的にギフトカードを配布しましたが、一部の方から窓口等で「カードの使い方が分かりにくい」との声が寄せられていました。

そこで、市民の耳に届きやすく安心感を与える「高校生の声」に着目。市立伊丹高校の放送部に協力を依頼し、利用促進アナウンスを市庁舎で放送する企画を立ち上げました。

■ 今後のスケジュール

7月15日：市庁舎での放送開始

<問い合わせ先>

伊丹市 緊急経済対策事業推進班（担当：藤原）

TEL 072-780-4777 / FAX 072-780-3531

E-mail keizaitaisaku@city.itami.lg.jp

別紙

■ 市立伊丹高校放送部による市内放送原稿

【7月：利用促進期】

市民の皆さん、こんにちは。市立伊丹高校放送部です。

市から届いた『バニラVisaギフトカード』使い方が難しそうと眠らせていませんか？

失敗しそうで不安な方は、レジで『Visaの1回払いをお願いします』と一言伝えるだけで大丈夫です。

Visaマークがあるお店なら幅広く使えます。

わたしたちの暮らしに役立つギフトカード、ぜひ毎日のお買い物にお役立てください。

以上、市立伊丹高校放送部でした。

【8月：受取促進期】

市民の皆さん、こんにちは。市立伊丹高校放送部です。

市から配布されている『バニラVisaギフトカード』、まだ届いていない、という方はおられますか？

もし、『まだ届いていない』という方がいらっしゃったら、お電話または市役所4階の窓口でお問い合わせください。

皆さんの便利なお買い物に役立てるために、お早めにお受け取りください。

以上、市立伊丹高校放送部でした。

【9月：使い切り期】

市民の皆さん、こんにちは。市立伊丹高校放送部です。

市から届いた『バニラVisaギフトカード』、お財布の中で眠らせていませんか？

このギフトカードの使用期限は9月30日までです。利用期限を過ぎると残高が残っていても、使えなくなってしまいます。

わたしたちの暮らしに役立つギフトカード、まだ使っていない方や、カードに残高が残っている方は、ぜひお早めにお使いください。

以上、市立伊丹高校放送部でした。